

様式第 2 号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	大阪教育大学（学部学科等の課程）							
設置者名	国立大学法人大阪教育大学							
大学の位置	(柏原キャンパス)大阪府柏原市旭ヶ丘 4-6 9 8-1（学校教育教員養成課程、養護教諭養成課程、教育協働学科） (天王寺キャンパス)大阪府大阪市天王寺区南河堀町 4-8 8（学校教育教員養成課程小学校教育（夜間）5 年専攻）							
学部名	学科等名	入学 定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
教育学部	学校教育教員 養成課程	480	令和 6 年度		幼一種免 (令和6年度)	中一種免（国語） (令和6年度)	特支一種免 (視・聴・知・肢・病) (令和6年度)	
					小一種免 (令和6年度)	中一種免（社会） (令和6年度)		
						中一種免（数学） (令和6年度)		
						中一種免（理科） (令和6年度)		
						中一種免（音楽） (令和6年度)		
						中一種免（美術） (令和6年度)		
						中一種免（保健体育） (令和6年度)		
						中一種免（技術） (令和6年度)		
						中一種免（家庭） (令和6年度)		
						中一種免（英語） (令和6年度)		
						高一種免（国語） (令和6年度)		
						高一種免（地理歴史） (令和6年度)		
						高一種免（公民） (令和6年度)		
						高一種免（数学） (令和6年度)		
						高一種免（理科） (令和6年度)		
						高一種免（音楽） (令和6年度)		
						高一種免（美術） (令和6年度)		
						高一種免（書道） (令和6年度)		
						高一種免（保健体育） (令和6年度)		
						高一種免（家庭） (令和6年度)		
						高一種免（情報） (令和6年度)		
						高一種免（工業） (令和6年度)		
						高一種免（英語） (令和6年度)		

	学校教育教員養成課程 小学校教育（夜間）5年専攻	40	令和6年度		小一種免 （令和6年度）			
	養護教諭養成課程	30	昭和51年度					養教一種免 （令和元年度）
	教育協働学科	350	平成29年度	高一種免（情報）		中一種免（国語） （令和元年度） 中一種免（数学） （令和元年度） 中一種免（理科） （令和元年度） 中一種免（音楽） （令和元年度） 中一種免（美術） （令和元年度） 中一種免（保健体育） （令和元年度） 中一種免（家庭） （令和元年度） 中一種免（英語） （令和元年度） 高一種免（国語） （令和元年度） 高一種免（数学） （令和元年度） 高一種免（理科） （令和元年度） 高一種免（音楽） （令和元年度） 高一種免（美術） （令和元年度） 高一種免（保健体育） （令和元年度） 高一種免（家庭） （令和元年度） 高一種免（英語） （令和元年度）		養教一種免 （令和元年度）
入学定員合計		900						
備考	・教育学部教育協働学科（中一種免（家庭）、高一種免（家庭）、養教一種免）については、令和6年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。							

様式第 2 号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部		教育協働学科	入学定員 350	1．免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2．学 位 学 士（教育学）		3．学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考	
	科目区分		各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
					必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免（情報）	教科及び教科の指導法に関する事項	教 科	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	情報倫理	2			他			納庄 聡		情報社会（職業に関する内容を含む。） 学校教育教員養成課程との 共通開設	
			に 関 する 専 門 的 事 項	コンピュータ・情報処理	情報処理演習	2		中・高 (数学)	他	望月 久稔 (望月 久稔) (望月 久稔) (望月 久稔) (望月 久稔) (望月 久稔) (望月 久稔)		(納庄 聡)	学校教育教員養成課程との 共通開設 学校教育教員養成課程との 共通開設 学校教育教員養成課程との 共通開設 学校教育教員養成課程との 共通開設 学校教育教員養成課程との 共通開設 学校教育教員養成課程との 共通開設	
		数理情報			2	他								
		計算機科学			2	他								
		プログラミングとグループワークⅠ			2	他								
		プログラミングとグループワークⅡ			2	他								
		プログラム言語			2	他								
		システムソフトウェア			2	他								
		データ構造とアルゴリズム			2	他								
		ロボット教材とプログラミングA			1									
		ロボット教材とプログラミングB	1											
		情報システム	データサイエンスⅠ	2										
			データサイエンスⅡ	2										
			情報理論	2										
			ソフトウェア設計・開発	2										
		情報通信ネットワーク	情報通信ネットワークⅠ	2				三島 和宏						
			情報通信ネットワークⅠ演習	2				(三島 和宏)						
情報通信ネットワークⅡ	2					(三島 和宏)								
情報通信ネットワークⅢ	2					(三島 和宏)								
マルチメディア表現・マルチメディア技術	メディア表現とコミュニケーション	2					山本 良太							
	マルチメディア教材開発	2				(山本 良太)								
	マルチメディア技術と教育	2				(山本 良太)								
	メディアデザイン演習	2				(山本 良太)								
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	情報科教育法Ⅰ	2												
	情報科教育法Ⅱ	2												
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 46単位 B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載） 16単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 24単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 26単位 E. 「開設授業科目の合計単位数」（C＋D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 26単位								●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人 ●必要教職専任教員数(教科に関する専門的事項) 4人						

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）										
認定を受けようとする学部・学科等		教育学部	教育協働学科	入学定員 350	1．免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位		2．学 位 学士（教育学）		3．学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分		左記に対応する開設授業科目		備考					
			授業科目	単位数						
				必修						選択
高一種免 （情報）	大学が独自に設定する科目		道徳教育論			2	・「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得 ・第3欄から第4欄までの最低修得単位数の不足単位数については、「指定大学が加える科目」から2単位を充てる。			
			<以下、指定大学が加える科目>							
			ダイバーシティと教育			1				これら9科目より2科目選択必修
			現代社会と子どもの権利			1				
			多様な子どもとインクルーシブ教育			1				
			外国人の子どもの理解と支援			1				
			教育データの活用Ⅰ			1				
			教育データの活用Ⅱ			1				
			教科横断と探究学習Ⅰ			1				
			ファシリテーターとしての教員Ⅰ			1				
			学習者中心の授業デザインⅠ			1				
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				2単位				
		・教員の免許状取得のための選択科目				9単位				
		・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計				26単位				

様式第 2 号（第 6 6 条の 6 に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目							
認定を受けようとする 学部・学科等		教育学部	教育協働学科	入学定員 350	学 位 学 士 （教育学）		学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
			授業科目	単位数			
				必修	選択		
日本国憲法		2	日本国憲法		2		
体育		2	スポーツ実技 a		1		
			スポーツ実技 b		1		
外国語コミュニケーション		2	外国語コミュニケーション		2		
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	数理、データ活用及び 人工知能に関する科目	2					
	情報機器の操作		情報活用基礎Ⅰ		1		
			情報活用基礎Ⅱ		1		

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）														
認定を受けようとする学部・学科等		教育学部		教育協働学科		入学定員合計 350		1．免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 高一種免23単位			2．認定を受けようとする免許状の種類 高一種免（情報）			
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考			
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通開設 学校種等	教授	准教授	講師		助教		
					必	選								
大学において 共通開設（ただし、一部科目は教育協働学科にて開設） 共通開設する学科等の入学定員の合計（今回申請する学科等以外も含む。） 900人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育総論	1		幼小養	瀬戸口 昌也						
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職へのとびら	1		幼小養		八田 幸恵					
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		学校の役割と経営 学校安全	1 2	幼小養 幼小養								
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		発達と学習の心理学	2	幼小養	高橋 登 小松 孝至	渡邊 創太						
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育の基礎	1	幼小養		野田 航						
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（カリキュラム・マネジメントを含む。）	1	小		吉田 茂孝						
		道徳、総合的な学習の時間等に関する科目		総合的な学習（探究）の時間の指導法	高8	総合的な学習の時間の指導法	1		小養			森本 和寿 佐藤 雄一郎		
	特別活動の指導法		特別活動論	1			小養			（森本 和寿） （佐藤 雄一郎）				
	教育の方法及び技術		教育方法論	1			小		（吉田 茂孝）					
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		ICT活用の理論と方法	1			小			若杉 祥太				
	生徒指導の理論及び方法		生徒指導論	1			小養			（佐藤 雄一郎）				
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法	1			小養	水野 治久 大河内 浩人	上田 裕美					
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		進路指導論	1			小			（佐藤 雄一郎）				
	教育実践に関する科目	教育実習	高3	教育実習（中・高）		5								事前事後指導1単位を含む。 いずれか選択必修
				教育実習（高）		3								
		学校体験活動												
		教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2			（瀬戸口 昌也） （小松 孝至）	（吉田 茂孝） 小林 将太					
	●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 高21単位				●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） 高15人							
			・教員の免許状取得のための選択科目 高 0単位				●教職専任教員数（各教科の指導法） 高（情報）0人							
			・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数 高 0単位				●必要教職専任教員数 高3人							

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。